

## 流山市上下水道料金徴収等業務委託企画提案書作成要領

### 1 企画提案書の作成について

#### (1) 企画提案書の様式等

ア 企画提案書は、流山市上下水道料金徴収等業務委託企画提案書（第5号様式）を表紙とし、正本を1部、副本を7部作成し、提出すること。

イ 企画提案書は、A4サイズ縦使用、横書き、片面記述、左側綴じとする。なお、添付資料にはA3サイズの使用も認めるが、A4サイズに折り込み提案書に綴じ込むこと。

ウ 企画提案書の各ページには、ページ番号を付すこと。

エ 企画提案書（プレゼンテーション用）の様式は自由とする。

オ 提出書類は、市へ提出後、一切の修正は認めない。

### 2 業務に要求する水準

業務に要求する水準は、別添の「流山市上下水道料金徴収等業務委託水準書」（以下「水準書」という。）に示すとおりとし、提案は、業務要求水準を満たすための方法と、それにより得られる成果を具体的に示すこと。

### 3 企画提案書の内容

企画提案書の内容は、水準書内の「Ⅱ 業務委託の範囲」の項目のうち、次項に掲げる事項についても合わせて提案すること。

#### (1) 業務体制及び業務責任者、業務従事者の配置

ア 本委託に対する業務体制（配置人数等）

イ 業務責任者の経歴及び各業務の従事者の雇用の形態（正規職員・契約社員・パートタイム等）

#### (2) 受付業務、検針業務、検算業務

ア お客さまサービスの向上、業務効率の向上の推進方法、想定されるリスクに対するマネジメント方法

イ 従事者として配置を予定する者への教育方法等の考え方

#### (3) 収納業務、精算業務、滞納整理業務

ア 現金の取り扱い、管理方法、従事者として配置を予定する者への

## 教育方法等の考え方

- イ 業務効率の向上の推進方法等の提案、想定されるリスクに対するマネジメント方法
- ウ 未納料金等を削減する方法（収納率の向上）及び考え方の具体策
- (4) 電子計算処理業務
  - ア 業務の効率化等に関する提案
  - イ 書類の保管、運搬の方法
  - ウ 想定されるリスクを示し、そのリスクに対するマネジメント方法
- (5) 上下水道料金等電算システム運用及び保守業務
  - ア 本委託業務で使用予定のシステムについて、他事業体での運用実績
    - イ 業務をより円滑に遂行するための特徴的な機能の提案
    - ウ システムの保持について、その方法と考え方
    - エ 不測の事故に備えたシステムの安全対策
    - オ サーバ本体とバックアップサーバの設置場所及び設置環境とその安全性
    - カ 想定されるリスクを示し、そのリスクに対するマネジメント方法
- (6) コンプライアンス
  - ア コンプライアンスに対する考え方と、コンプライアンスを徹底するために必要な取り組み
  - イ 個人情報保護に関する法律について、受託者としての責務についての考え方、責務を果たすための方法
  - ウ 想定されるリスクを示し、そのリスクに対するマネジメント方法
- (7) 防災・災害及び緊急対策等危機管理
  - ア 業務従事者に対する危機管理体制
  - イ 本局の本業務における危機管理体制

## 4 費用の負担について

上下水道局が負担する費用は、水準書別紙1「経費の負担区分について」とし、費用の算出において漏れがないように注意すること。

## 5 委託業務の量

委託業務の量は、別添の「基準業務量」を参考に推計し、企画提案書に反映させること。

また、算出した業務量は、見積書の積算における根拠とすること。